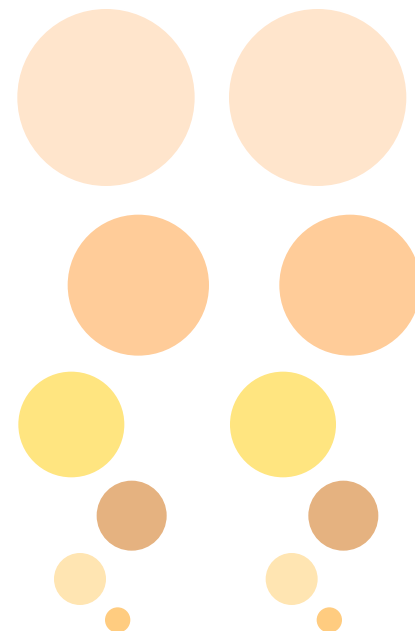


2016年3月期 第2四半期 決算概況



キャリア実現支援企業
東証JASDAQ : 9696
<http://www.with-us.co.jp>



目次

■ ウィザスについて

トップメッセージ	．．．．．	P.2
ウィザスとは	．．．．．	P.3
会社概要	．．．．．	P.4

■ 2016年3月期 第2四半期決算業績概要（連結）

業績の概要	．．．．．	P.5
-------	-------	-----

■ 事業別概況

事業別業績	．．．．．	P.9
事業別生徒数推移	．．．．．	P.10
学習塾事業	．．．．．	P.13
高校・キャリア支援事業	．．．．．	P.15
その他	．．．．．	P.18

■ 株主還元・CSR活動

株主還元について	．．．．．	P.23
CSR活動等の実施	．．．．．	P.24

トップメッセージ

私たちは、ウィザス独自の「意欲喚起教育（EMS※）」の実践を通じ、生徒の「自他肯定感」向上を育むために、一人ひとりの生徒の状況や個性を尊重し、生徒自身が自分を意欲喚起でき、自己成長し続ける力を養える教育をめざして参ります。

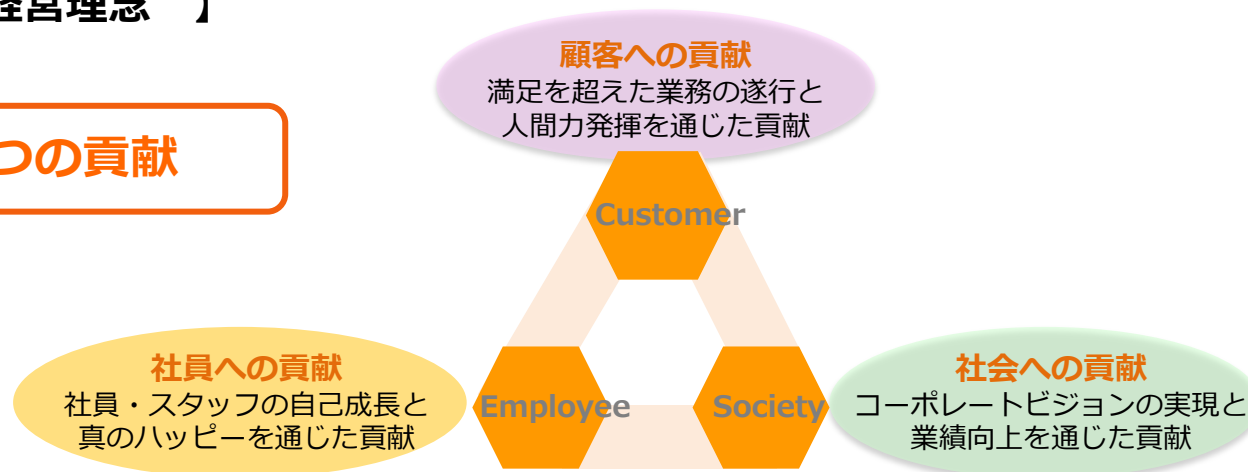
※the Educational Method of Self-motivation（P.13参照）



代表取締役社長
生駒 富男

【 経営理念 】

3つの貢献



【 コーポレートビジョン 】

“社会で活躍できる人づくり”を実現できる最高の教育機関をめざす。

ウィザスとは – What is “With us” –

ウィザスグループは、当社および連結子会社8社、並びに関連会社3社で構成されています。学習塾事業、高校・キャリア支援事業、その他（ICT教育・能力開発事業、企業内研修ポータルサイト事業）など多様な教育ニーズに対応した幅広い分野での総合教育サービスを提供しております。



学習塾事業

幼児から高校生までを対象とする教科学習指導・進学受験指導並びに能力開発指導
(株)ウィザス、(株)フォレスト、(株)佑学社、(株)学習受験社



高校・キャリア支援事業

広域通信・単位制高等学校の運営及び高等学校卒業程度認定試験（高認）合格のための受験指導、保育士・介護福祉士等の資格取得に向けた学習支援
(株)ウィザス



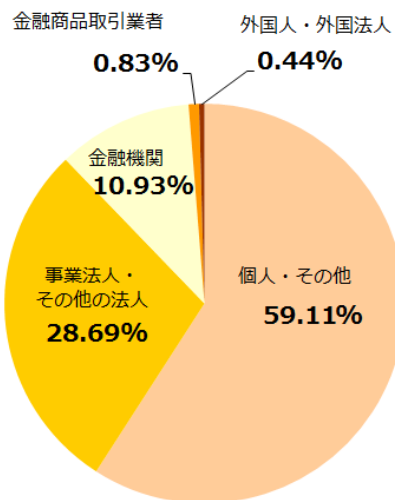
その他

速読を主体とし、各種教育サービスをWEB上で提供するICT教育・能力開発事業、映像等を活用した企業向け社員教育コンテンツの開発・販売を行う企業内ポータルサイト・コンテンツ開発販売事業等

(株)SRJ、(株)レビックグローバル等

会社概要

- **会社名** : 株式会社ウィザス (With us Corporation)
- **設立** : 1976年7月10日
- **資本金** : 1,299百万円
- **所在地** : 本社 大阪市中央区備後町3丁目6番2号 KFセンタービル
- **従業員数** : 645 名 (男 : 504 名 女 : 141 名) ※2015年9月末現在 (連結)
- **上場市場** : 東証JASDAQ
- **発行済み株式数** : 10,440,000株 ※2015年9月末現在
- **株主一覧** :



	株主名 (2015年9月末)	所有株式数(千株)	議決権比率
1	株式会社ヒントアンドヒット	1,238	12.30%
2	株式会社増進会出版社	626	6.22%
3	ウィザス社員持株会	508	5.05%
4	堀 川 直 人	466	4.63%
4	堀 川 明 人	466	4.63%
6	堀 川 一 晃	271	2.69%
7	株式会社明光ネットワークジャパン	267	2.66%
8	株式会社みずほ銀行	267	2.65%
9	株式会社市進ホールディングス	220	2.18%
10	日本生命保険相互会社	217	2.15%

(注1) 上記は持ち株比率で表記しております。
 (注2) その他には自己株式を含んでおります。

(注1) 上記のほか、自己株式が377千株あります。
 (注2) 議決権比率は自己株式を控除して計算しております。

業績の概要

当第2四半期連結累計期間において、当社グループは独自の意欲喚起教育(EMS) (P.13参照) の推進と授業品質の向上に取り組み、顧客満足度の更なる向上に努めてまいりました。また、サービス形態を多様化し、主要事業においてICTを活用した授業を展開してまいりました。経費面では、前期に引続きローコスト・オペレーションを継続してきております。

以上の結果、連結業績は、売上高は6,231百万円（前年同期比2.9%減）、営業利益は98百万円（同110.0%増）、経常利益は116百万円（同87.4%増）、四半期純利益は有価証券売却益等の特別利益により127百万円（同87.4%増）となりました。

(百万円)	2015.3 2Q累計 実績	対売上比	2016.3 2Q累計 実績	対売上比	対前期増減		(参考) 通期	
					金額	%	2015.3 実績	2016.3 計画
売上高	6,414	－	6,231	－	△183	△2.9%	13,819	13,856
売上原価	4,930	76.9%	4,798	77.0%	△131	△2.7%	9,911	10,094
売上総利益	1,483	23.1%	1,432	23.0%	△51	△3.5%	3,908	3,762
販売管理費	1,437	22.4%	1,334	21.4%	△103	△7.2%	2,931	2,861
営業利益	46	0.7%	98	1.6%	51	110.0%	977	900
経常利益	62	1.0%	116	1.9%	54	87.4%	1,029	868
親会社株主に帰属する 四半期純利益	67	1.0%	127	2.0%	59	87.4%	362	302

(注) 当社グループの収益構造は、新年度開始となる4月の生徒数が通期で最も少なく、その後増加していくことや、夏・冬・春の季節講習会時に売上高が通常月以上に増加することに加え、第2四半期連結累計期間は固定費や広告宣伝費等の先行投資的費用が発生するため、季節的な収益変動要因があります。

2015年3月期 決算データハイライト（連結 BS）

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比べて1,672百万円減少し、10,817百万円となりました。自己資本比率は5.3ポイント増加し、39.7%となりました。

（単位：百万円）

	2015年3月期 4Q末 実績	2016年3月期 2Q末 実績
流動資産	4,975	3,791
現金及び預金	3,940	2,965
授業料等未収入金	407	70
その他流動資産	627	755
有形・無形固定資産	4,202	4,183
投資等	3,312	2,842
資産合計	12,489	10,817
流動負債	4,944	3,716
短期借入金・1年内返済予定の長期借入金・1年内償還予定の社債	805	944
未払金・前受金	2,969	1,729
未払法人税等	247	80
その他流動負債	922	961
固定負債	3,035	2,551
長期借入金・社債	926	756
その他固定負債	2,109	1,795
純資産合計	4,509	4,549
負債・純資産合計	12,489	10,817

2015年3月期 決算データハイライト（連結 CF）

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前年同期末と比べて673百万円減少し、2,868百万円となりました。

(単位：百万円)

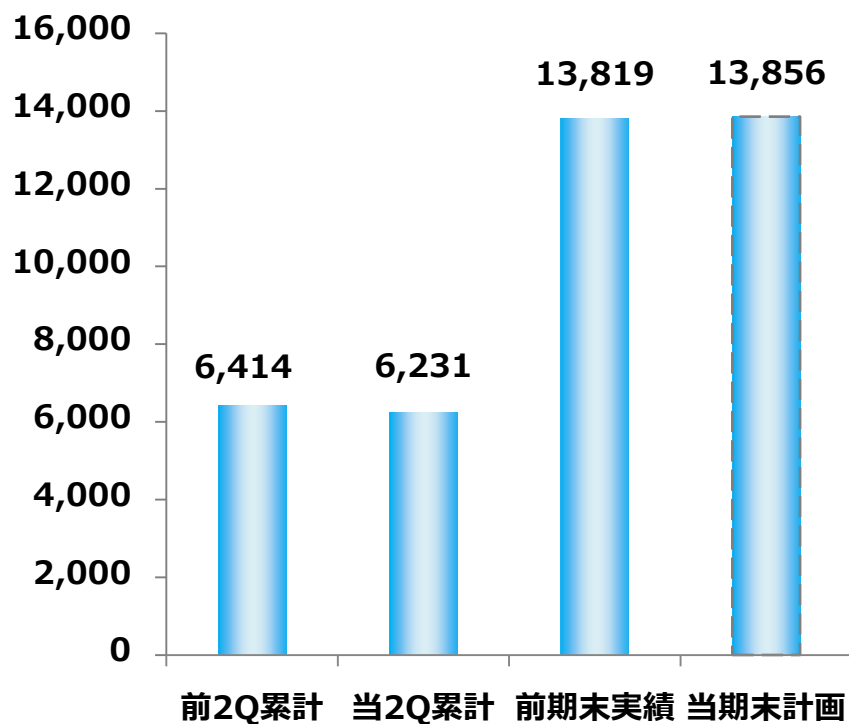
	2015年3月期 2Q累計 実績	2016年3月期 2Q累計 実績
営業活動によるキャッシュ・フロー	△123	△1,055
投資活動によるキャッシュ・フロー	△134	199
財務活動によるキャッシュ・フロー	521	△125
現金及び現金同等物の期末残高	3,541	2,868

<p>➤ 営業活動によるキャッシュフロー △10億55百万円</p> <ul style="list-style-type: none"> 税金等調整前四半期純利益 2億59百万円 減価償却費 2億 2百万円 前受金の減少 △8億49百万円 法人税等の支払額 △2億27百万円 仕入債務の減少額 △1億38百万円 	<p>➤ 財務活動によるキャッシュフロー △1億25百万円</p> <ul style="list-style-type: none"> 借入金の増減 56百万円 社債の償還による支出 △88百万円 配当金の支払による支出 △80百万円
<p>➤ 投資活動によるキャッシュフロー 1億99百万円</p> <ul style="list-style-type: none"> 保険積立金の解約による収入 4億25百万円 保険積立金の積立による支出 △1億33百万円 有形固定資産の取得による支出 △81百万円 無形固定資産の取得による支出 △68百万円 	

連結業績推移 2016年3月期 第2四半期決算データ

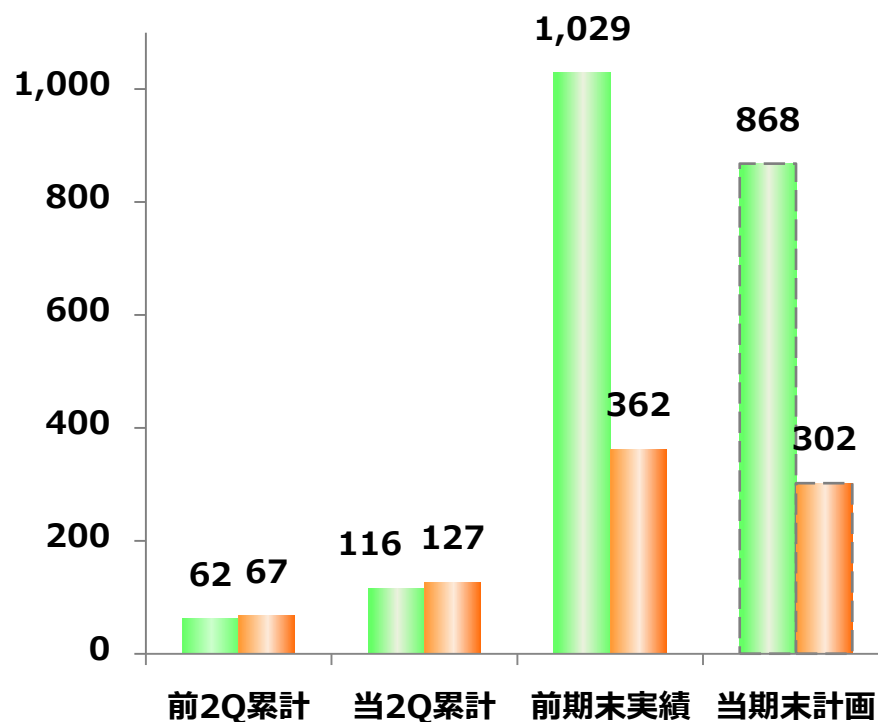
(単位：百万円)

売上高



経常利益・ 親会社株主に帰属する四半期/当期純利益

■ 経常利益 ■ 親会社株主に帰属する四半期/当期純利益



事業別業績 2016年3月期 第2四半期（連結ベース）

(単位：百万円)

2Q累計

	学習塾事業		高校・ キャリア支援事業		その他		調整額	
	前2Q期	当2Q期	前2Q期	当2Q期	前2Q期	当2Q期	前2Q期	当2Q期
売上高	3,823	3,747	1,802	1,791	788	692	-	-
営業利益	510	465	78	50	46	65	△588	△483
校舎数	178校	173校	39校	38校	6校	7校	-	-
生徒数	19,269名	18,601名	6,464名	6,064名	375名	383名	-	-

(ご参考)

通期

	学習塾事業		高校・ キャリア支援事業		その他		調整額	
	前期実績	当期計画	前期実績	当期計画	前期実績	当期計画	前期実績	当期計画
売上高	8,215	8,206	4,099	4,146	1,504	1,504	-	-
営業利益	1,329	1,278	647	525	138	132	△1,138	△1,035
校舎数	173校	188校	38校	39校	7校	9校	-	-
生徒数	20,096名	19,915名	6,750名	6,514名	378名	375名	-	-

(注1) 営業利益は本社経費配賦前営業利益となります。

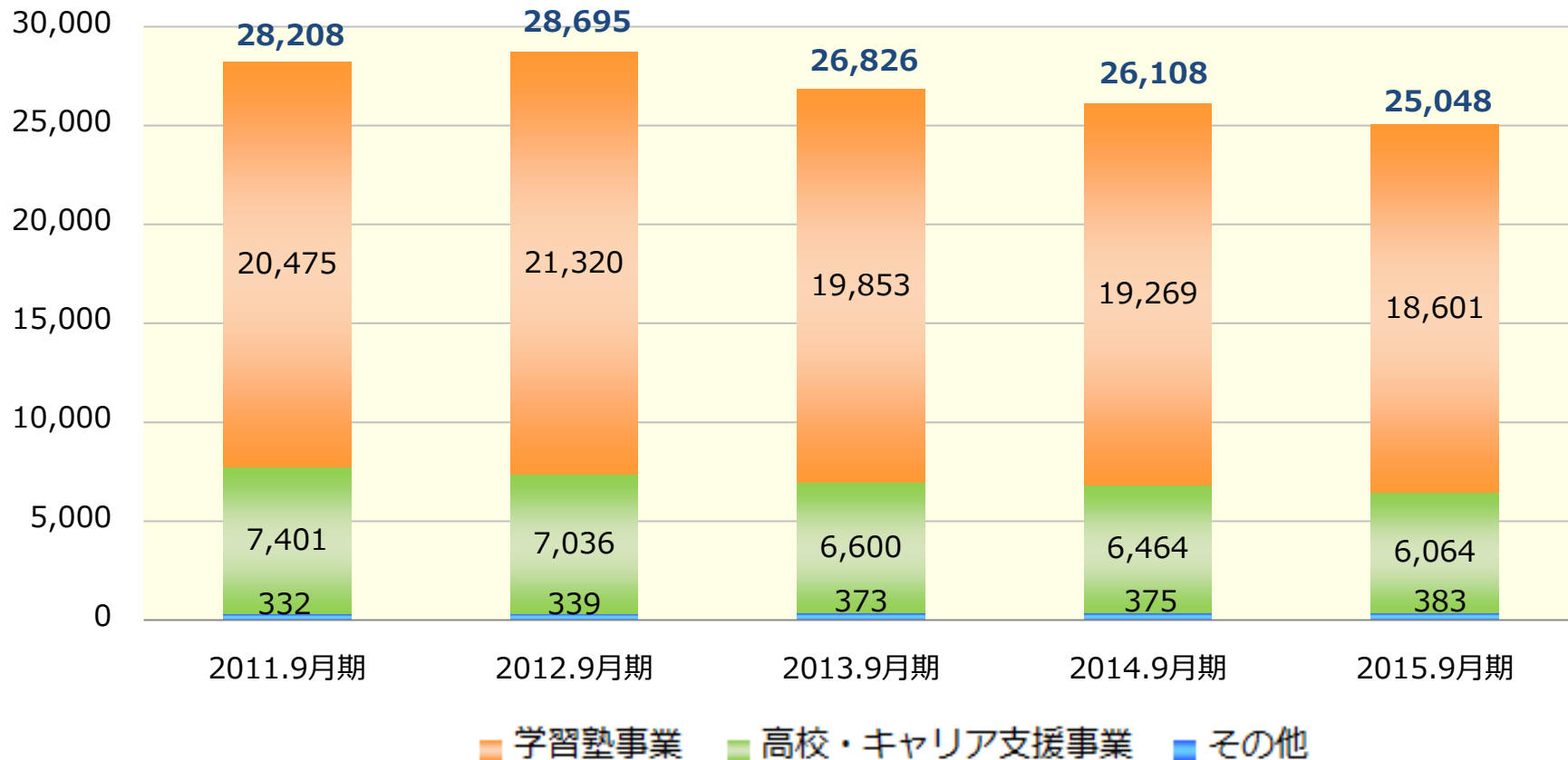
(注2) 生徒数は期中平均数を記載しております。

(注3) 「その他」の校舎数及び生徒数は幼児英語教育分野の校舎数・生徒数を記載しております。

事業別生徒数推移 第2四半期決算期データ

第2四半期 期中平均生徒数

(単位：人)



- (注) ・上記数値は正規在籍者のみを掲載しております。講習会等の行事参加者は除いております。
 ・子会社を含む連結ベースの生徒数を記載しております。
 ・その他は幼児英語教育分野の生徒数を記載しております。
 ・高校・キャリア支援事業につきましては、高認通学コースの廃止にともない、同コースの生徒が高校の科目履修生および聴講生に移行しているため、生徒数に加算しております。

校舎展開

ニーズに応じた移転・増床と経営効率向上を目指した統合を行うことにより、適正な校舎規模を確保し、競合力の強化とドメインの拡大を図っております。













全国218校

(2015年9月末現在)



事業展開

当社グループは、総合教育サービス企業として、学齢や指導形態等、多様な顧客ニーズに対応するブランド形成を図っており、近畿圏をドミナントエリアとして学習塾事業は大阪・京都・兵庫・奈良・和歌山・岐阜・広島・福岡・沖縄に173拠点、高校・キャリア支援事業は全国に38拠点、幼児英語・英語学童保育は兵庫・大阪に7拠点（2015年9月末現在）を展開しております。

カテゴリー	会社名	ブランド名	対象				
			幼児	小学生	中学生	高校生	社会人等
学習塾	(株)ウィザス			←→			
				←→			
				←→			
				←→			
				←→			
	(株)学習受験社		←→				
	(株)佑学社			←→			
	(株)フォレスト			←→			
高校・ キャリア支援 事業	(株)ウィザス					←→	
							←→
							←→
幼児英語・ 英語学童保育	(株)ウィザス		←→				

－学習塾事業－： 独自の教育プログラムによる顧客満足度の追究

意欲喚起教育EMS (the Educational Method of Self-motivation)

EMSとは、当社40年間の指導経験に、最新の脳科学の研究成果を活かすことで確立した独自の意欲喚起教育で、**プラス思考の重要性とキャリア教育プログラム、前向きに勉強することの大切さ**を伝える指導で構成されています。

授業を始める前に「プラス思考」や「尊敬できる自分づくり」などに関する短い訓話を行い、年4回開催される意欲喚起特別講座では、思い込みによるマイナスイメージからプラス思考への転換と意欲の向上に取り組みます。このことにより、**単に教科学習だけに終わらず、他者に支えられていることに感謝しながら、自己成長を図る高付加価値教育サービスを提供しております。**



顧客満足度調査における数々の受賞

日本最大級の塾・予備校検索サイト
塾ナビ 大阪府学習塾ランキング2015
(2015年8月21日現在)
【塾ナビ】 第一ゼミナール 第1位!

前年度の関西(中学生)第1位に続き、
2014年度顧客満足度全国第1位(中学生・集団指導)に!
7部門で第1位を受賞
全国の学習塾を対象に顧客満足度調査で決定する「イード・アワード2014塾」において、第一ゼミナールは中学生・集団指導で総合満足度全国第1位(最優秀賞)を受賞。
詳しくはWEBへ。
(小・中・高 最優秀生の保護者を対象としたアンケート結果有効回答数3,273件)

第一ゼミナールは学習塾を対象にした顧客満足度調査において、2013年度より連続で数々の賞を受賞しております。

今後も引き続き、独自の意欲喚起教育EMSを更に深化させ、競合力の強化と人材育成に注力し、顧客満足度の向上に努めてまいります。

2015年度 「塾ナビ」※1大阪府学習塾ランキング(集団塾部門)第一位

2014年度 「イード・アワード」※2全国第一位(中学生・集団指導)

2013年度 「イード・アワード」※2関西(中学生)第一位

※1 日本最大級の塾・予備校検索サイト

※2 マーケティング調査会社である(株)イードの「ReseMom」(リセママ：小学生から高校生の保護者と教育関係者向けの情報サイト)が実施する顧客満足度調査による全国の学習塾を対象にした顧客満足度調査で決定する賞

2015年3月期	実績
校舎数	173校
期中平均生徒数	20,096名
売上高	8,215百万円
営業利益	1,329百万円



2016年3月期 (通期計画)	
校舎数	188校
期中平均生徒数	19,915名
売上高	8,206百万円
営業利益	1,278百万円

(注1) 共通費用配賦前の営業利益

トピックス 新規取り組みによる事業基盤の強化

(株)「浜第一ゼミナール」におけるICTを活用した新コース



2015年6月に浜学園グループの一つである株式会社浜教育研究所との間で設立した(株)浜第一ゼミナールにおいて、ICTを活用した学習指導及び受験指導を行う新しいタイプの個別指導コース『イーマ(I-MA: Innovate, Motivation, Academy)』を展開しております。

本コースの特徴は、自宅でも学習できる映像教材を活用して、何度でも復習することができ、復習を中心とした家庭学習もサポートします。教室ではチューターによる管理のもと、その日に学習した内容が身につくまで教室で繰り返し学習します。



一席ずつ仕切りのあるブース形式で学習します



個別学習コース『I-MA』の学習スペース

ICTを活用した新規取り組みにより、生徒をより高いレベルへと導く指導を行い、顧客満足度の向上と新たな顧客を獲得し、事業基盤を強化してまいります。

－ 高校・キャリア支援事業 －

高校事業

第一学院高等学校

構造改革特区の認定を受けた株式会社立の広域通信制高校で東日本に「高萩本校」、西日本に「養父本校」の2校を設置しております。様々なニーズに対応したコースや教育プログラムを開発・開講し、全国47都道府県から入学することができます。

設置コース

■通学型

キャンパスコース・本校通学コース・専門コース(芸能・ペット・美容・スポーツ)・個別指導コース・高認取得コース

■通信型

Mobile HighSchool (通信コース)、高認取得コース



高萩本校（茨城県）



養父本校（兵庫県）

2015年3月期 実績

校舎数	38校
期中平均生徒数	6,750名
売上高	4,099百万円
営業利益	647百万円



2016年3月期（通期計画）

校舎数	39校
期中平均生徒数	6,514名
売上高	4,146百万円
営業利益	525百万円

(注1) 共通費用配賦前の営業利益

キャリア支援事業

第一学院専門カレッジ

社会人を対象に週1～2日の通学で保育・介護・ビジネスの資格取得に向けた授業を実施しております。実技授業により、現場で活用できる知識を身につけることが可能です。

設置コース：保育士コース・介護福祉士実務者研修・キャリアデザインコース

第一学院高等学校 専攻科

社会人を対象に保育・公務員などニーズの高い資格の通信講座を開講。2年コースを修了すると短大・専門学校と同等の学歴を得ることができます。

設置コース：保育士専攻・社会人基礎力専攻



－高校・キャリア支援事業－：地域と一体化した独自の教育サービスによる差別化の推進

地域社会に密着した体験型実学教育

第一学院高等学校では、地域全体で生徒を育む取組みとして体験型実学教育を推進しております。地域に根ざした授業を多様に取り入れたキャリア教育プログラム「ソーシャルトライアル」を展開し、魅力ある教育サービスの提供を通じて競合他社との差別化を図っております。

地域全体を「学校」と捉えた教育 “コミュニティ共育”



環境ボランティア

ボランティア活動

地域のボランティア活動やイベント活動に参加し、自分自身がたくさんの方に支えられていることを実感していきます。

ジョブシャドウイング (職場観察・仕事観察)

働いている大人の姿を観察したり、実際に仕事を体験することで、仕事の大変さや楽しさを学びます。



印刷会社見学

夢授業(しごと講話)

地域で活躍されている方々を講師として迎えた授業を行い、何を目的にしているのかを学びます。



美術館の方のお話

地域宣伝隊

キャンパスの近隣にある商店や企業を訪問し、地域の一員であることの理解を深め、地域のPR活動を通じて、地域貢献の意識を育みます。



地域の調査

トピックス 第一学院高等学校のICT化による競合他社との差別化

ICT活用による教え方や学び方の変革

第一学院高等学校では、2015年4月より全生徒にタブレット端末を貸与し、タブレット上でレポートを作成・提出・進捗管理を行っております。また、ICTを活用した独自の映像授業やライブ配信授業等、文字だけではなく映像や音声を積極的に活用し、さまざまな学習スタイルを提供するとともに、よりわかりやすく、興味・関心度を高める授業を提供しております。



今後は、教科学習以外にも第一学院高校独自のコミュニティ共育（P.16参照）、サークル活動、学校行事等の生徒主体の活動でのタブレット端末の活用も進めてまいります。

第一学院高校では、独自の教育メソッド「EMS」による意欲喚起をベースにICTを活用し、教育効果を向上させ、生徒の飛躍的成長と魅力ある教育サービスの提供を通じて他の通信制高校にはない教育効果を生み出し、競合他社との差別化を推進してまいります。さらに生徒一人ひとりの自己成長を促進し、社会で活躍できる人づくりを実現していきます。

－その他－

ICT教育・能力開発事業

- インターネットを介した小・中・高校生対象の授業だけでなく、資格講座や語学講座等、職業・年齢を問わず品質の高い講座を提供しております。
- 能力開発「右脳速読講座」を全国教育機関に提供するとともに、企業や一般社会人向けコンテンツも制作・販売しております。
- 小学生向けにe-ラーニング教材での英語学習とアメリカ在住の講師とのオンラインでの英会話レッスンによる英語学習プログラムを提供しております。
- キャリア教育コンテンツ“意欲喚起教育テキスト・映像教材（DVD）”を全国教育機関へ販売しております。



2015年3月期 実績

売上高	1,504百万円
営業利益	138百万円



2016年3月期（通期計画）

売上高	1,504百万円
営業利益	132百万円

（注1）共通費用配賦前の営業利益

企業内研修ポータルサイト事業

- 法人向けe-ラーニングサービスを展開し、社員育成・能力開発教材コンテンツを提供しております。
- 映像を活用し、学習スタイルや学習方法に応じた最適な教育の開発と学習環境のプロデュース、ナレッジ継承などによる人材育成及び人材開発をサポートします。



－その他－ ICT教育・能力開発事業

能力開発：速読を中心とした能力開発コンテンツの制作・販売

能力開発では社会全般で注目されている『速読』を当社独自で応用・研究し、小学生から社会人までの幅広い年齢層を対象に、速読力を総合的に鍛える講座を制作・販売しております。さらに、ICTを活用した小学生向けの英会話、小中高生向けのキャリア教育コンテンツを全国教育機関へ販売し、社会で活躍できる人づくりに貢献しております。

速読速解システム

長文を早く正確に読み解き記憶する能力を最大限に引き出す「速読速解システム」は、学習塾や公立私立学校等1,800校以上の教室で導入され、受講者は累計12万人を突破しております。脳科学に基づき開発されたトレーニングを行い、記憶力・理解力、さらに入試での合格力を高めます。

また、速読メソッドを活用し、入試英語に必須の長文読解に特化した「速読英語」と社会人を対象とした資格取得やTOEIC対策に特化した「ビジネス資格90」があり、幅広い年齢層に対応しております。



オンライン英語コース



e-ラーニング教材による学習と、アメリカ在住の先生とオンラインでリアルタイムに会話学習を行います。「話す」・「聞く」・「読む」・「書く」の4技能をバランスよく習得し、英語のコミュニケーション能力を育みます。

キャリア教育コンテンツ



キャリア教育「みらい」はテキストと映像の授業進行によって、実生活の身近なテーマにより社会の仕組みを学び、今の勉強が将来役に立つことが実感できる教材です。全国で9万人以上が受講しております。

トピックス 速読コンテンツの拡充による顧客層の拡大

速読トレーニングの対象層の拡大

速読トレーニングシステムは主に受験生向けに学習塾へ販売しておりましたが、最近では資格試験を目指す社会人や脳トレーニングのために通う50～60歳代のシニア層の受講生も増えており、年平均約2万人の受講生のうち、社会人は3,300人、その約1割がシニア層となっております。



シニア層対象の速読トレーニング
体験会の様子（産経新聞掲載）

今後は、団塊の世代を中心とするアクティブシニアの増加に伴い、脳の活性化や老化防止を目的として速読トレーニングを受講するシニアが増えると考えられます。

シニア向け速読コンテンツの展開等、対象層をさらに広げた商品開発を行い、顧客層拡大を図ると共に、学習塾・予備校市場においては更なる顧客満足度向上により、事業基盤を強化してまいります。

「速読英語」の受講者が順調に増加

「速読英語」は「速読」システムのノウハウを活かして開発された受験生向けの英語長文対策システムで、2014年8月に販売を開始いたしました。入試英語の長文化や問題の英文化に対応し、2015年9月末での受講者は2,965名で、受講者が急増しております。

英語教育や入試の変革に伴う時代の趨勢に応じ、速読英語のコンテンツ拡充により商品力を強化し、教育サービスの高付加価値化を推進してまいります。



－その他－ 企業内研修ポータルサイト事業

法人向けe-ラーニングサービスの提供



三井住友銀行をはじめとするメガバンクや国内自動車メーカー等の大手製造業、近鉄エクスプレス、アサヒビール等の大企業における社員研修や営業研修等の法人向けオンライン教育サービスを提供しております。映像などのリッチメディアを活用した教材の開発から、学習環境のプロデュース、ナレッジ継承による人材育成・開発を行っております。

主な製品

■eラーニング教材

- ・ 内定者/新入社員研修・教育
- ・ 人材育成（グローバル人材、管理職、若手中堅社員向け）
- ・ 営業研修
- ・ 会計/財務
- ・ MBA
- ・ 語学（TOEIC/中国語）
- ・ PC/ITスキル
- ・ CSR/コンプライアンス

■外国人スタッフ向け研修教育（多言語）

- ・ 英語
- ・ 中国語
- ・ ベトナム語



－その他－ 幼児教育

世界を舞台に活躍できる人づくりを目指して、本格的な英語教育に力を入れています。学校英語の枠組みとは異なった本物のコミュニケーション能力を育む教育スタイルを実践しております。英語教育の早期化及び学童保育の必要性といった社会のトレンドにいち早く対応いたします。

幼児期からの英会話能力養成



英語で保育、英語で授業をモットーに、経験豊かな外国人との生活面を含めたふれあいを通じて、英会話能力を育成いたします。国際感覚を養成する英語環境の保育施設を大阪府および兵庫県に展開しております。



英語指導を行う学童保育施設の展開



学童保育に加え、ますます進む国際化、英語必須時代に向けて、国際社会で通用するコミュニケーション力を養成するカリキュラムを展開し、英語の4技能（聴く・話す・読む・書く）を本格的に指導します。さらに、映像・ICT教材を活用し、児童の学習意欲を引き出すとともに、ITリテラシー*の向上もはかります。大阪府に2校展開しております。



*1: パソコン・インターネットに関する利用能力

株主還元について

当社は株主の皆様に対する利益還元を最重要課題のひとつと考えております。利益配分の基本方針としては、将来における企業成長と経営環境の変化に対応するための投資や強固な財務体質構築に資する内部留保金を確保しつつ、継続的な配当による株主の皆様への利益還元を積極的に行い、安定配当に主眼をおいた考え方を取っております。

期	年度	1株当たり配当金 (円)	純資産配当率 (%)	利回り ^(注1) (%)	株価(期末終値) (円)
37期	2013.3	15.50 (記念配2円含)	3.7	4.53	342
38期	2014.3	13.50	3.4	4.82	280
39期	2015.3	13.50	3.2	4.15	325
40期予想 ^(注2)	2016.3	16.00 (記念配2.5円含)	—	—	—

単元株数は100株となっております。

(注1) 利回りは年度末3月31日時点の株価で算出しております。

(注2) 第40期につきましては、中間配当8円(記念配2.5円含む)、期末配当予想8円となっております。

環境保全活動、CSR活動等の実施

環境保全活動

第一ゼミエコ★プロジェクト

当社では、“「**世界の子ども**」と「**地球の未来**」を創る”をテーマとする「ペットボトルキャップ回収」に取り組んでおり、キャップの売却益が「世界の子どもにワクチンを日本委員会」へワクチン代として全額寄付されます。

キャップ回収：4,337,897個

ワクチン：5,422人分

CO₂削減：34,160.9Kg

2015年9月27日現在



■キャップ800個

→ポリオワクチン1人分

■キャップ400個

→3.15kgのCO₂削減

校舎照明の切り替え

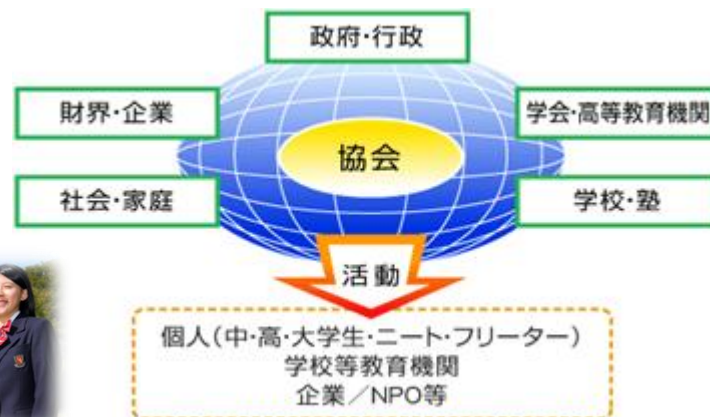
当社では、節電と環境保護のために全校舎でのLED照明切り替え活動を行っております。LEDは地球環境に貢献でき、電力使用量及びコストの大幅削減になる照明です。



社会貢献活動

キャリア教育事業を通じた活動

青少年と行政・企業・教育機関等とのキャリアネットワーク形成を推進する「一般社団法人 共生と共育ネットワーク」の受託業務において、収益事業としてではなく社会貢献活動の一環と位置付け、全国の保護者・団体等への講演・相談会を行うと同時に、カウンセラーの養成・研修を推進しております。





東証JASDAQ : 9696

お問合せ先 株式会社ウィザース 統括支援本部 経営企画チーム

【TEL】 06-6264-4205

【Mail】 webmaster@with-us.co.jp

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。